

# 車種別取付資料

BOX No. 504626

車両情報

トヨタ プリウスα

ZVW4#系

1/5ページ

Type N.L.

平成26年11月~28年5月

❗ レーダークルーズコントロール付き車のみ

Opt. P Si追加ハーネス(EP168)

◎カバーの取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

**重要!**

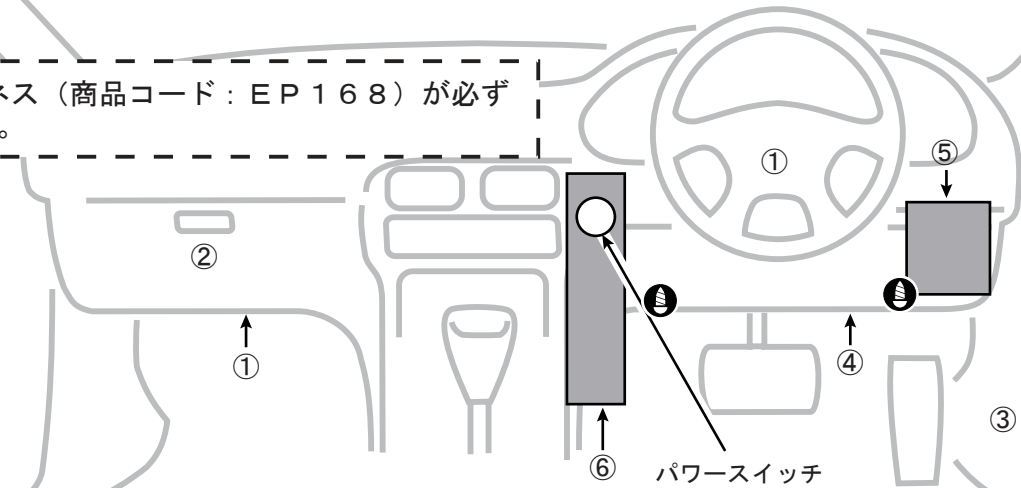
❗ 各配線の取り付けについては、2/4ページ~4/4ページをご覧ください。

◎作業前に必ず車両の補機(12V)バッテリー(マイナス端子)を外し、3分間放置してください。

- 補機(12V)バッテリーは、ラゲージルーム下部(運転席側)のカバー内にあります。…エンジンルーム内にはありません。
- 補機バッテリーを接続したままの状態、車両側のカプラの抜き差し(カバー類の脱着作業時等)を行うと、取り付けが完了して復元後にパワースイッチで車両のハイブリッドシステムを始動してシフトレバーを操作すると、メーター内右側のマスターウォーニング(!マークのオレンジ色の表示)が点灯して警告が出ます。車両側のECUにはエラーログ(ダイアグコード)が記憶され残ります。…ログは消えません。必ずバッテリー(マイナス端子)を外し、3分間放置してから作業を行ってください。
- 補機バッテリー(マイナス端子)の接続は、必ず全ての接続作業が完了した後で行ってください。

**重要!**

●P Si追加ハーネス(商品コード:EP168)が必ず必要になります。



❗カバー類の取り外し方(運転席側)

※①コラムカバーは、フットブレーキ右上側カプラ(4P)の配線作業スペース確保のため、外して作業することをお勧めします。なお、コラムカバーのみ、補機バッテリーを外す前に外してください。…ハンドルを回さないと、正面のツメが外せないため。

- ①コラムカバーを外す。…コラムカバー(下)を左右から押し、左右のツメを先に外し、最後にハンドルを回して左右正面の穴にマイナスドライバーを挿入して正面のツメを外し、コラムカバー(下)を外す。
- ②右サイドステップカバーを外す。
- ③右サイドカバーを外す。…樹脂ナット(1個)を外し、カバーを室内側に引っ張る。
- ④アンダーカバーを外す。…左側のネジ(1本)を外し、手前側のフック(2箇所)を先に外し、カバーを奥川にスライドさせてから外す。
- ⑤右側のスイッチ付きパネルを外す。
- ⑥パワースイッチ(一体)のカバーを外す。

❗カバー類の取り外し方(助手席側)

※J/Bへの接続作業を行うためには、下記の部品を順番に外してください。

- ①アンダーカバーを外す。…手前側のフック(3箇所)を先に外すこと。
- ②グローブBOXを外す。…左側のダンパーフックを先に外すこと。

止めネジ等



# 車種別取付資料

BOX No. 504626

車両情報

トヨタ プリウスα

ZVW4 #系

2/5ページ

Type N.L.

平成26年11月~28年5月

① レーダークルーズコントロール付き車のみ

Opt. P Si追加ハーネス(EP168)

## ① 注意事項

- ・スマートキータイプのエンジンイモビライザーシステムが装着されています。
- ・取り付けできるエンジンスターターは、プッシュスタート専用モデルのES-89 ProLight II P Si (商品コード: ESL40)のみ。
- ・P S I O O 4取付ハーネスを使用します。
- ・オートチェック車認識設定のあとスマートキーの登録作業が続けて必要になります。
- ・詳細は、取扱説明書を参照してください。

① CN2ハーネスの各配線の取り付けは4/5ページを、セキュリティ機能等を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合のドア検出配線方法は、5/5ページをそれぞれ参照してください。

パワースイッチの裏側  
14P黒色カプラ

専用ハーネス

14Pコネクタを割込接続

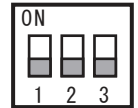
スマートキーコンピュータの下側  
36P白色カプラ

イモビハーネス

36P中継コネクタを割込接続

① スマートキーコンピュータASSYの36P白色カプラに、イモビハーネスの36P中継コネクタを割込接続する。

DIP-SW



リレーユニットのDIP-SWは、全てOFFにセットされていることを確認してください。(出荷時は、全てOFFにセットされています。)

## オートマチック車認識設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色

① 専用ハーネスのアース(黒)取付位置: 右サイド上側のアースポイントのナットに共締めしてください。

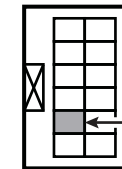
専用ハーネス

T133S

① 取り付け方法

- ① 専用ハーネスの14P中継コネクタを、上記のカプラに割込接続する。
- ② イモビハーネスを上記の36Pカプラに割込接続する。
- ③ 黄色線をエレクトロロックを使用して上記の場所に接続する。(あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。)
- ④ P Si追加ハーネスの接続。(3/5ページ参照)
- ④ アース(黒色)を、指定位置に固定する。
- ⑤ 10P赤色コネクタをリレーユニット(受信機)のCN1に接続する。
- ⑥ 3Pコネクタをイモビハーネスの3Pへ、6PコネクタをCN-3からの6Pカプラに接続する。

サイドカバー内左側の列  
2個並んでいる上側  
12P白色カプラ



専用ハーネス  
12V(黄)

白

① 常時12V

# 車種別取付資料

BOX No. 504626

車両情報

トヨタ プリウスα

ZVW4 #系

3/5ページ

Type N.L.

平成26年11月~28年5月

❗ レーダークルーズコントロール付き車のみ

Opt. P Si追加ハーネス(EP168)

## 重要!

別売のP Si追加ハーネス(商品コード:EP168)を使用して下記のとおり接続してください。

### ❗ P Si追加ハーネスの接続方法

追加ハーネスの各配線は、付属のエレクトロタップを使用して、以下の手順で接続をしてください。

- ① 白色線(切りっぱなし)の接続  
リレーユニットのCN2ハーネスから出ている青色線と接続してください。
- ② 青色線(切りっぱなし)の接続  
リレーユニットのCN1専用ハーネスから出ている青色線と接続してください。
- ③ 空色線(切りっぱなしの2本)の接続  
本ページで指定した車両側の配線(STOP①とSTOP②)へ、それぞれエレクトロタップで接続してください。

❗ オートマチック車認識設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。



### オートマチック車認識設定

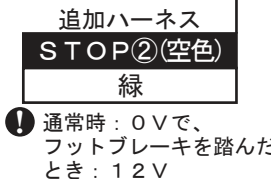
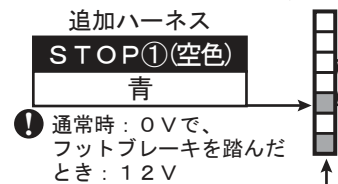
配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
  - ② リモコンでSTOPを押す。
  - ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
  - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
  - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

### 配線内容(追加ハーネスの配線色)

車両配線色

フットブレーキ上側  
7P 黒色カプラ



# 車種別取付資料

BOX No. 504626

車両情報

トヨタ プリウスα

ZVW4 #系

4/5ページ

**Type** N.L.

平成26年11月~28年5月

❗ レーダークルーズコントロール付き車のみ

**Opt.** P Si追加ハーネス(EP168)

## ❗ 特有の注意事項

- ①セキュリティ機能、またはオートロック機能を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合は、CN2のドア検出配線(紫)は、別売のドア信号検出ユニットII(商品コード:EP131)を使用して、必ず5/5ページの指定したとおりに接続してください。  
なお、全てのドア開閉検出を行わない場合は、運転席ドア線(本ページに記載)に接続してください。
- ②エンジンスタートでアイドリング中は、スマートキーの操作等でのドアロック/アンロックは作動しません。また、エンジンスタートによるアイドリング停止後は、スマートキーの操作(ドアノブを握る)でアンロックはできません。…リモコンのSTOP操作でエンジンを止めてからキーレスエントリーでアンロックをしてドアを開けてください。  
なお、Lightのリモコンによるアンロック操作は、アイドリング中も停止後も可能です。

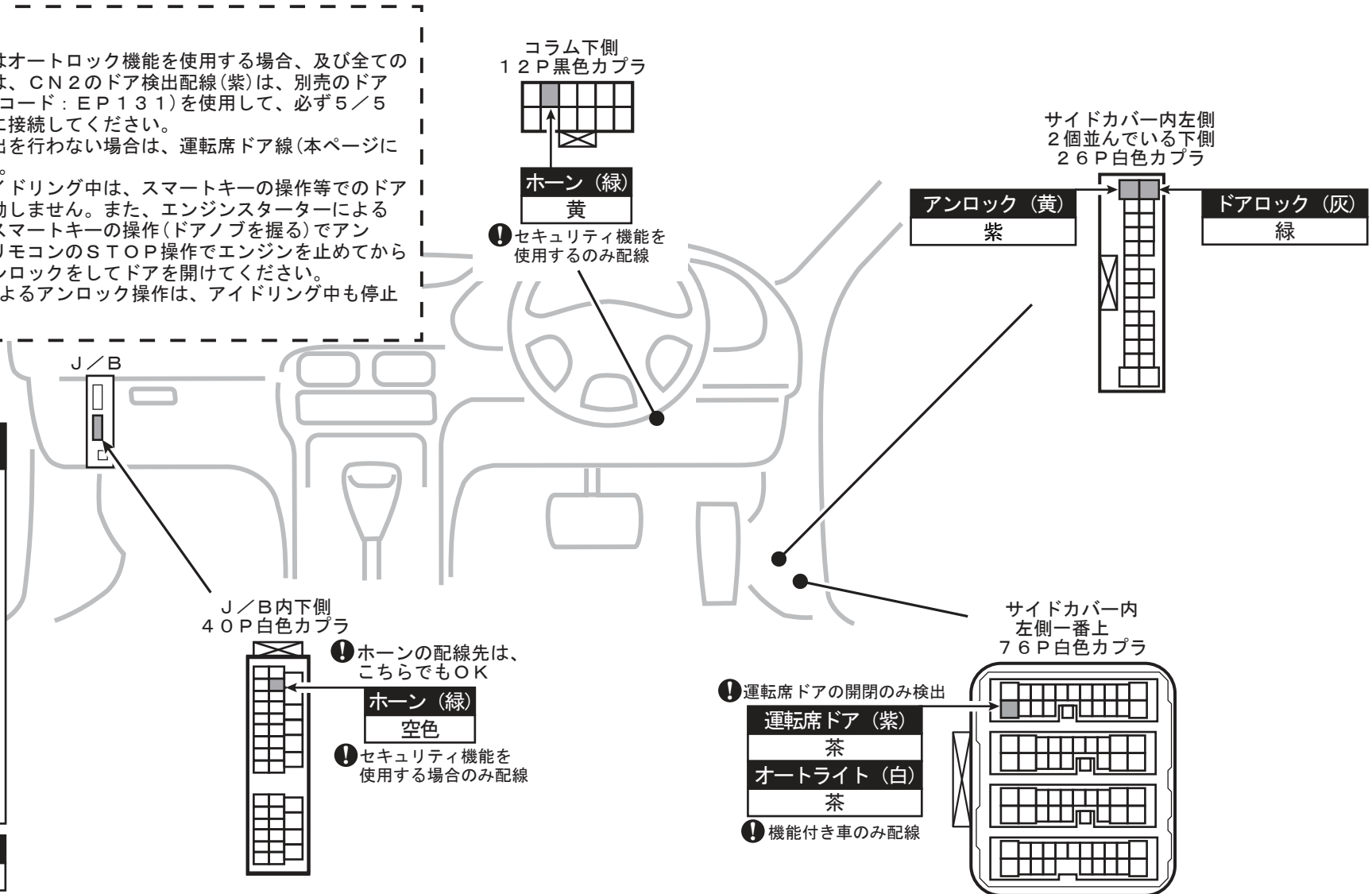
## オートマチック車認識設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ①車両のイグニッションをONにする。
  - ②リモコンでSTOPを押す。
  - ③車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
  - ④車両のイグニッションをOFFにする。
  - ⑤設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容(リレーユニットCN2線色)

車両配線色



# 車種別取付資料

BOX No. 504626

車両情報

トヨタ プリウスα

ZVW4#系

5/5ページ

**Type** N.L.

平成26年11月~28年5月

❗ レーダークルーズコントロール付き車のみ

**Opt.** P Si追加ハーネス(EP168)

❗ セキュリティ機能、またはオートロック機能を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合は、別売のドア信号検出ユニットⅡ(商品コード:EP131)を使用して、CN2のドア検出配線(紫)は、必ず下記の4箇所に分岐接続してください。

❗ 特有の注意事項…上記に該当する場合

※CN2のドア検出配線を、必ず本ページで指定された位置に接続してください。  
※ドア検出配線を、指定された箇所以外の場所に接続された場合、以下の機能等が使用できません。

- ①セキュリティ機能は、使用できません。
- ②オートロック機能は、使用できません。

❗ 純正オートアラームについての注意事項(機能付き車のみ)

- 車両に装着されているオートアラーム(盗難発生警報装置)は、エンジンスターターでのドアロック動作では、セットされません。  
…基本的には、エンジンスターターのセキュリティ機能を使用してください。
- 車両のオートアラームを使用する場合のみ、必ず車両のスマートキー等でロック/アンロック操作を行い、セット/解除を行ってください。
- オートアラームとエンジンスターターのセキュリティ機能は併用(同時に使用)しないでください。…誤作動の恐れがあります。
- エンジンスターターのセキュリティ機能を使用する場合は、必ずエンジンスターターのリモコンでロック/アンロック操作を行い、セット/解除を行ってください。…エンジンスターターのセキュリティ機能は、車両のスマートエントリー操作、またはキーレスエントリー操作によるロック/アンロックでは、セット/解除されません。

